

MOBOTIX JAPAN

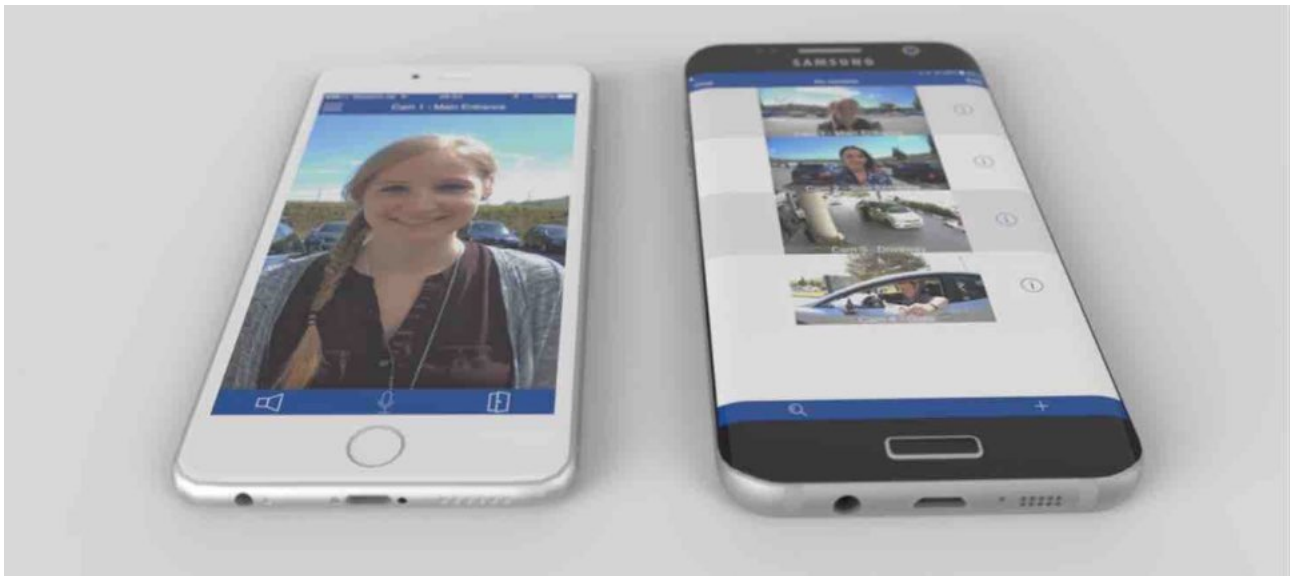
MOBOTIX JAPAN
株式会社K.J.フェロー

231-0011
横浜市中区太田町6-85
RK Cube 4F
T 045-227-6285
F 045-227-6286
www.mobotix-japan.net
www.kjfellow.com

製品案内

ハードウェア&ソフトウェア

2017年12月26日



2017年11月

■ MxBell iOS及びAndroidデバイス用無償アプリ

MOBOTIXドアステーション用の新しいモバイル遠隔ステーション ドアベルがなったときのプッシュ通知含む

■ Mx-Systemリリース MX-V5.0.1.53 (全てのMx6カメラ x16/26用)

多くの機能向上、ショック検知とMxIOBoard-ICのサポート

■ アップデート: 全てのMx6屋内カメラ用MxIOBoard-IC

MOBOTIX屋内カメラ経由で外部デバイスに接続と切替

1. MxBell - iOS及びAndroidデバイス用無償アプリ



MOBOTIX IPビデオ・ドアステーション用モバイルリモートステーション。ドアベルがなった時に通知を受信、ライブビューにアクセスしドアを解錠。新しいMOBOTIXアプリのMxBellは、AppleのApp Store(iOS 8以降のiOSデバイス用)とGoogle Play Store(Android 4.4以降のAndroidデバイス用)にて現在ダウンロード可能です。

あなたのドアステーションが更に賢くなります。AndroidとiOS用無償提供

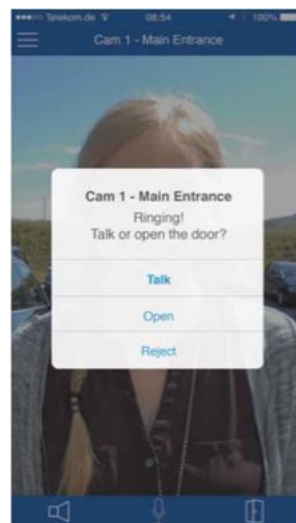
プッシュ通知により、訪問者を見逃しません! MOBOTIX IPビデオ・ドアステーションのドアベルから通知を受信し、MOBOTIXカメラからのライブ映像を見るために、スマートフォン、或いはタブレット・コンピューターでMxBellを使用してください。アプリはドアを解錠、ハンズフリーで会話、自動でカメラを検索、ライブ閲覧やSSLを使用したカメラ接続をサポートしています。

ハイライト

- ・MOBOTIX IPビデオ・ドアステーションからのドアベル・メッセージを表示
- ・ジェスチャー・コントロールでMOBOTIX IPカメラからライブ映像を取得
- ・どこからでもドアを開け、ハンズフリー会話
- ・自動カメラ検索、ライブ閲覧とSSLを使用したカメラ接続
- ・リモート接続とモバイルデータをサポート
- ・iOSとAndroidデバイス様無償アプリ

システム要件

- ・iOS 8 と Android 4.4 以降
- ・MOBOTIX IPビデオ・ドアステーション ファームウェア 4.4.2.73以降(プッシュ通知用)
- ・MOBOTIX IPカメラ("P3) ファームウェア 4.4.2.73以降
- ・MOBOTIX IP カメラ("Mx6) ファームウェア5.0.x.x以降



プッシュ通知とは何か？

皆さんのスマートフォン或いはタブレットコンピュータ上の多くのアプリケーションがプッシュ通知を提供しています。プッシュ通知は、特定のアプリケーションを開くこと無くディスプレイに現れるメッセージです。誰かがベルを鳴らした時に、通知を見逃しません。プッシュ通知が動作するためにはインターネット接続が必要で、ユーザーはアプリケーションの機能を起動しておく必要があります。アプリケーションをインストールする際にポップアップが現れ、アプリケーションの承諾要求があります。法律に則り、インストールの際に、ユーザーがプッシュ通知を受信することができるようになる前に、この要求はニュースレターを受信するときの設定のように、ユーザーにより確認される必要があります。

ドアステーションとカメラに世界のどこからでもアクセス

MxBellにより、ユーザーは、どこからでも家のドアの前に立っている誰かとコミュニケーションを取ることができ、ドアを開けることも可能になります。モバイルデータと他のネットワークを利用してドアステーションとカメラにアクセスする前に、データ受信のためのルーター設定をして、ダイナミックDNSアカウントとポートフォワーディングの生成の両方共又はいずれかが必要となります。

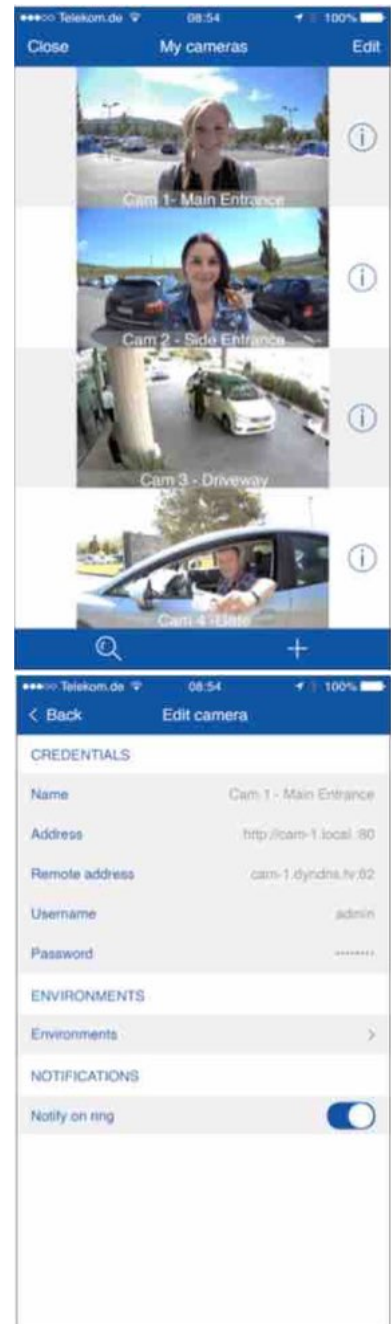
最大の情報、最小の設定

MxBellは、ユーザーフレンドリーで容易なナビゲーションに加え、接続の品質が低い場合でさえ、可能な限り安定したレベルで動作することに強く焦点を当てて開発されました。MxBellは、将来のアップデートにより、よりハンディな機能を獲得し続けるでしょう。

iOSデバイス用の現行のMOBOTIX App

MOBOTIX Appは、2017年8月からApp Storeで、64ビットバージョンがダウンロード可能です。(最新バージョン: 1.4.2) MOBOTIXビデオ・ドアステーションとMOBOTIX IPカメラのオーナーは、iOS 11のiPhoneとiPadで、無償にて引き続き利用可能です。

MxBellは、Apple App StoreとGoogle Play Storeでダウンロード可能です。



2. Mx-Systemリリース Mx-V5.0.1.53(全ての Mx6 x16/x26カメラ用)

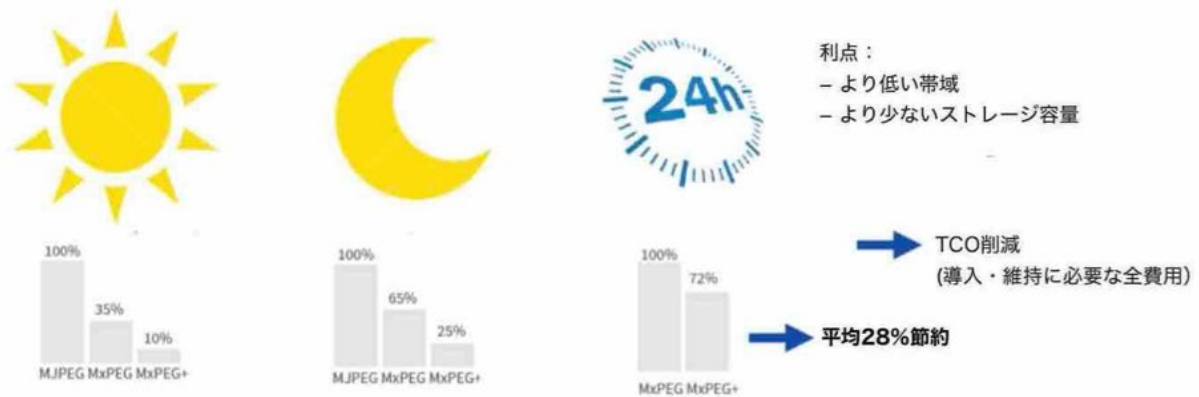
Mx-System バージョン5.0.1.53のベータテストは、成功裏に終了し、ユーザー用リリースとして無償にてダウンロード可能となりました。全ての変更と改良点に関する情報を含んだリリースノートも入っています。

P6プロセッサ搭載の全てのMx6カメラのための新ファームウェア

MX-V5.0.1.53、カメラのファームウェアの最新バージョンは、MOBOTIXの全てのMx6カメラ(x16/x26)での利用のためにデザインされています。

新機能と改善点

- ・照明が必要な場面でのMxActivitySensor 2.1の安定化 (例: 薄暮、曇)
- ・MxPEG+ビデオコーデックの最適化、必要帯域の軽減と画質の改善



**MxPEG+は日中で20%-30%、夜間で50%の帯域を低減
 クラシックMxPEGと比較して場面で幾つかの動きがあった場合**

・ ONVIF拡張

- WSユーザーネーム・トークン経由の認証(HTTPダイジェスト非アクティブ化)
- ONVIF API経由でのユーザー管理 (ONVIFユーザーは別に管理され、アップグレード後に再度 定義される必要があります)
- HTTP tunnel経由のRTSPストリーミング ("統合プロトコル"ダイアログの新オプション)
- コンスタントな画質でのH.264ストリーミング(新オプション)
- ショックセンサーをサポート
- 全てのMx6屋内カメラに取り付けられる外部デバイスコントロール用の新しいMxIOBoard-ICのサポート
- ライブ映像上のカラーの他のカラープロファイルを持つサーマルカメラ上の伝送プロファイルの定義(FTP、E-Mail、ネットワークメッセージ)
- バグ修正

Mx-System MX-V5.0.1.53: ソフトウェア・リリース

詳細	リリース	価格	利用
6メガピクセル、5メガピクセル、或いはサーマルセンサーを搭載したx16/x26シリーズのデュアルコアプロセッサ (P6)を持つ全てのMOBOTIX Mx6カメラで利用できるようにデザインされたカメラファームウェア・言語: ドイツ語、英語、中国語、フランス語、イタリア語、日本語、ポルトガル語、スペイン語、ロシア語、トルコ語・無償ダウンロード: http://www.mobotix-japan.net/download/software/index.html	5.0.1.53	0円	利用可能

3. アップデートI: 全てのMx6屋内カメラ用MxIOBoard-IC

Mx6屋内カメラ経由で外部デバイスの接続とスイッチ

MxIOBoard-ICは、全てのMOBOTIX屋内カメラ c26、i26、p26とv26用の実用的なオプションの拡張ボードです。シンプルにカメラの裏側(c26/i26)に取り付け或いは固定するか、或いはカメラ基板(p26/v26)にマウントされます。このモジュールは既に利用可能で、各々の現行のMx6屋内カメラに2つの追加インプットと2つの12Vアウトプットを追加できます。アウトプットはリレーに直接接続でき、ランプやモーターなどの高電圧、高負荷のものにも接続できます。



MxIOBoard: テクニカル・データ	
MxBusデバイス用ターミナル	MxBusの機能は、x26屋内カメラの最新ハードウェアバージョンでのみ利用可能ですが、ボードのインプットとアウトプットは使用可能です。
インプット	2インプット(直流的に絶縁; 0V - 48V DC)
アウトプット	オプション 1: 2アウトプット(フローティング); 接続ごとの最大容量: 30W或いは48V AC/DC オプション 2: 2アウトプット(12V DC、アウトプット毎最大50mA)
インプット/アウトプットの構成	カメラソフトウェア経由(ウェブブラウザから)
12V時最大出力	1.2W
ターミナル仕様	AWG26 - AWG21 (ワイヤー厚はターミナル・コネクタでサポート)
認証	無、カメラのプラグインモジュールとしてのみ使用
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・カメラ・ファームウェア要件: 5.0.1.53以降 ・MxIOBoardはx26屋内カメラでのみ使用可能 ・屋内カメラ c25、i25、p25とv25では、異なるMOBOTIXモジュールMX-OPT-IO3-INT(2015年リリース)が必要です。

Mx6屋内カメラ用MxIOBoard-IC		
製品番号	詳細	受注開始
Mx-A-IOA-IC	屋内カメラc26、i26、p26とv26用拡張モジュール・x25屋内カメラには不適用・外部センサーへの接続用(例: ドアと窓の接触)と外部デバイスの切替(例: ランプやモーターのリレー)・2インプット(直流的絶縁): 0V - 48V AC/DC・2アウトプット: 2xフローティング(最大30W或いは1A或いは48V AC/DC)或いは2x12V DC(アウトプット毎最大50mA)・2xMxBusターミナルコネクタ(MxBusはx26カメラの最新ハードウェアバージョンでのみサポート)・環境温度: 0°C - 40°C・使用電力: 1W	2018年1月

お問い合わせ先: MOBOTIX JAPAN (モボティックス ジャパン)

Tel: 045-227-6174

Fax: 045-227-6286

e-mail: cam-sales@mobotix.jp

www.mobotix-japan.net

MOBOTIX AGについて：

MOBOTIX AGは、1999年にドイツ・カイザースラウテルンで、Dr.Ralf Hinkelにより創業された、ネットワークカメラ・システム開発製造会社です。全てのMOBOTIXネットワークカメラは、ドイツ本社工場で製造されています。

www.mobotix.com

MOBOTIX JAPANについて：

MOBOTIX JAPANは、MOBOTIX AGの日本パートナーである株式会社K.J.フェローにより運営されています。

MOBOTIX JAPANは、MOBOTIXの日本総輸入販売代理店です。

www.mobotix-japan.net

K.J.フェローについて：

株式会社K.J.フェローは、2003年10月に創業。ネットワークカメラ、セキュリティ関連の海外製品の輸入販売、コンサルティング専門のIT&セキュリティ技術商社です。MOBOTIX JAPANを運営し、日本市場開拓を担っています。

www.kjfellow.com